

カロークロス モデリスタ バージョン

フロントスポイラー 取付要領書

設定グレード：全車


このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール（両面テープ付き）・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。（PAC プライマー K-500を本品に添付）
- 重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、イソプロピルアルコール（IPA）等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。（必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。）ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、イソプロピルアルコール（IPA）等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。49N（5kgf）以上

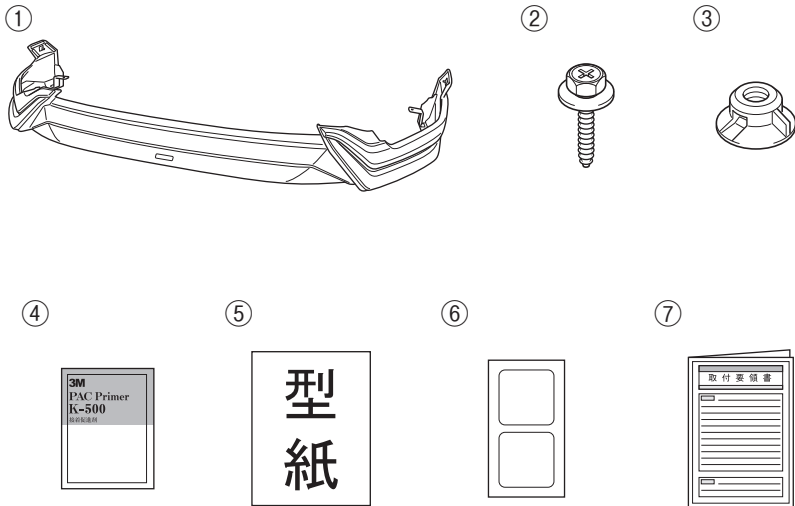
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低24時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。（両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。）

 アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

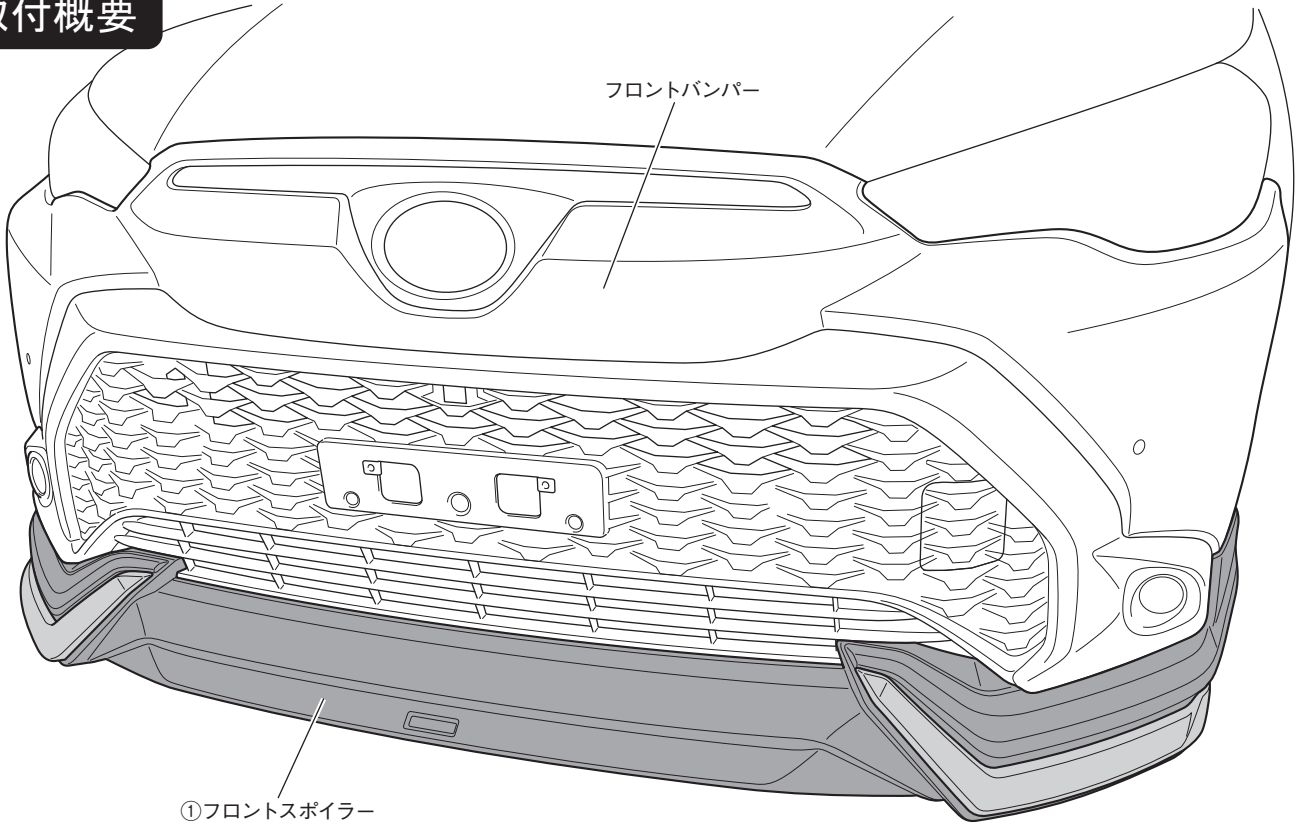
カローラクロス モデルスタバージョン

フロントスポイラー (品番: MSD41-16001-**)
(品番: MSD41-16002-NP)



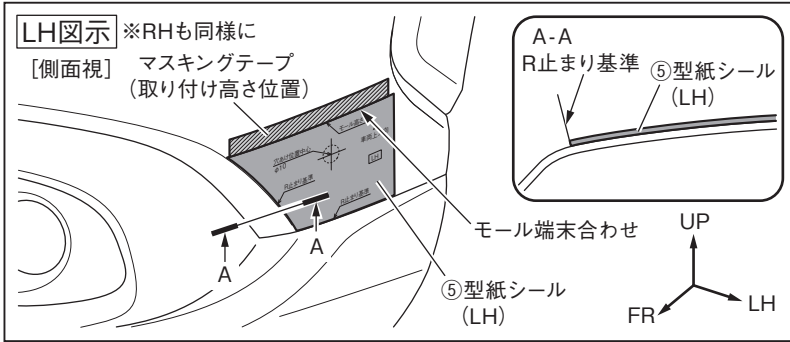
No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	六角頭タッピングスクリュー	6
③	クリップナット	2
④	PAC プライマー K-500	1
⑤	型紙シール	1
⑥	保護シール	2
⑦	取付要領書	1

取付概要

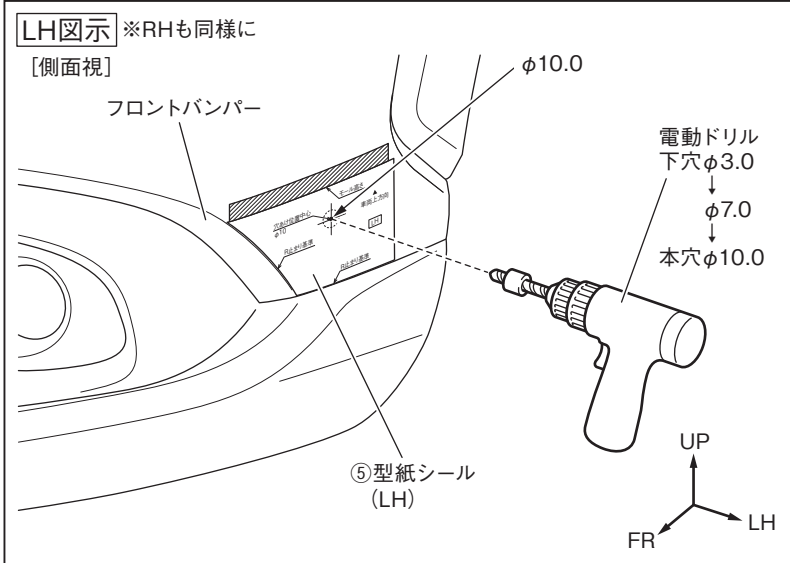


取付手順

I. 取付準備



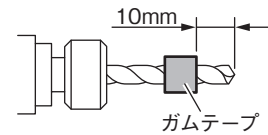
1. フロントバンパー側面の左図位置に⑤型紙シール LH を貼り付け、⑤型紙シール LH のモールド端末合わせに沿わせてフロントバンパーにマスキングテープ (取り付け高さ位置) を貼り付ける。(左右各1ヶ所)



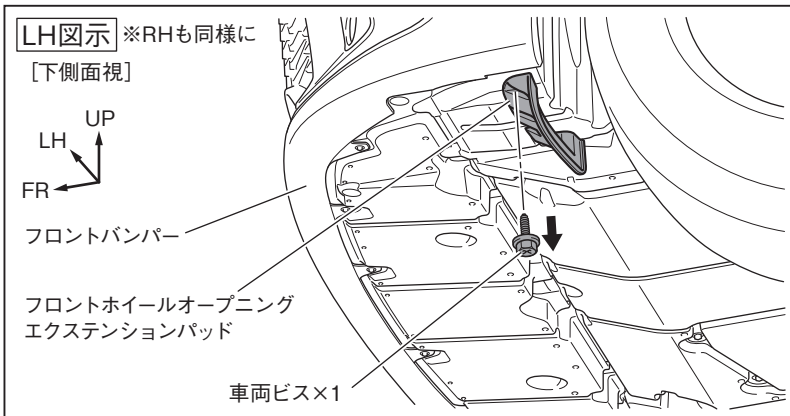
2. フロントバンパー側面の⑤型紙シール LH の穴あけ位置に合わせてドリルで穴をあける。(左右各1ヶ所)
 (ドリル φ3.0→φ7.0→φ10.0)

アドバイス

- ・穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



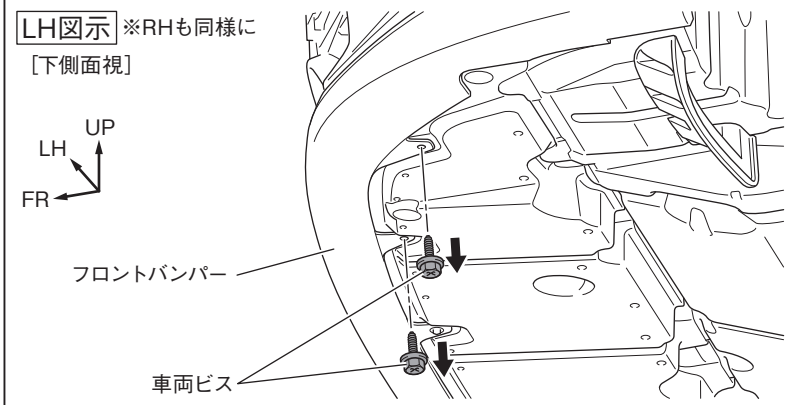
3. ⑤型紙シール LH を剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(左右各1ヶ所)



4. フロントタイヤ前方のフロントホイールオープニングエクステンションパッドの車両ビス (左右各1ヶ所) を取り外す。

アドバイス

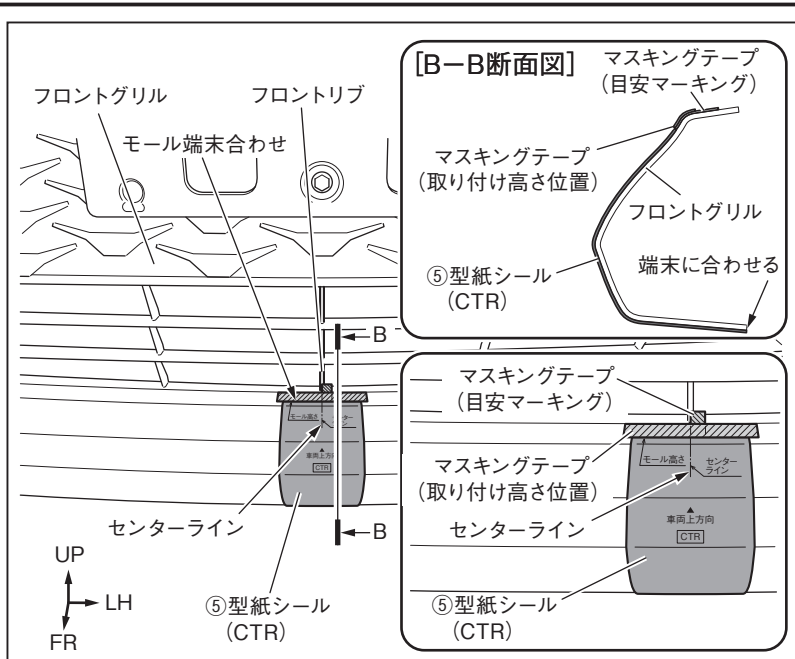
- ・取り外す車両ビスは左端のビス以外は取り外さないでください。
- ・取り外した車両ビスは再使用しません。



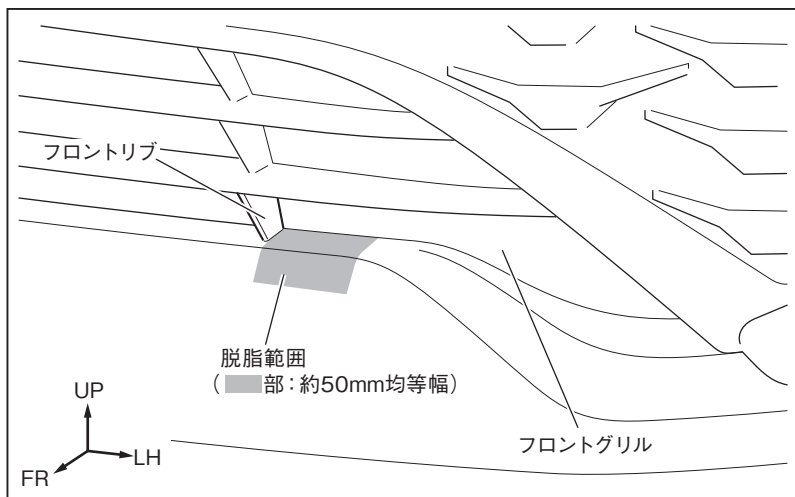
5. フロントバンパー下面の左図位置の車両ビス (左右各2ヶ所) を取り外す。

アドバイス

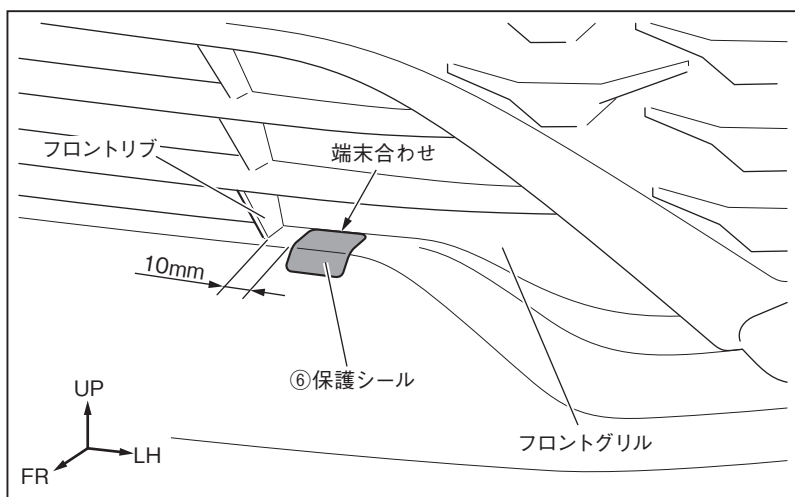
- ・取り外した車両ビスは再使用しません。



6. フロントグリル下端真ん中にあるリブ中心に左図のようにマスキングテープ (目安マーキング) を貼り付ける。
7. ⑤型紙シール CTR の下端をフロントバンパー下部に合わせて貼り付け、⑤型紙シール CTR のセンターラインをマスキングテープ (目安マーキング) に合わせて貼り付ける。
8. マスキングテープ (目安マーキング) を剥がす。
9. ⑤型紙シール CTR のモール端末合わせに沿わせてフロントバンパーにマスキングテープ (貼り付け高さ位置) を貼り付ける。
10. ⑤型紙シール CTR を剥がす。

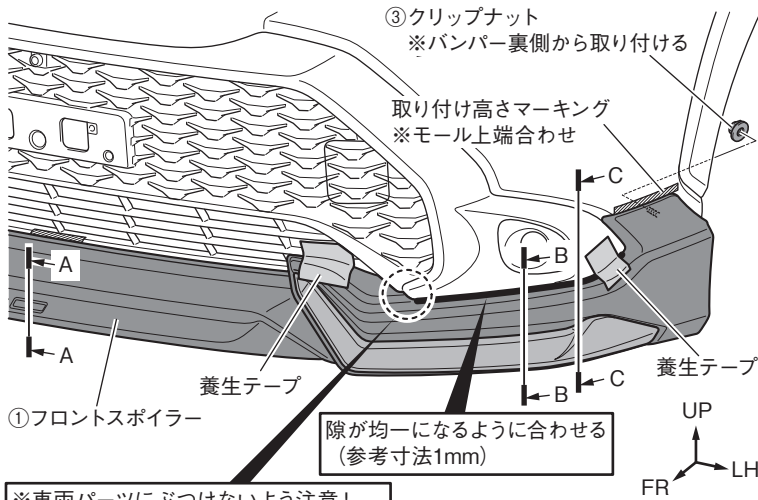


11. 脱脂剤等を使用し、左図アミ掛け部を脱脂する。



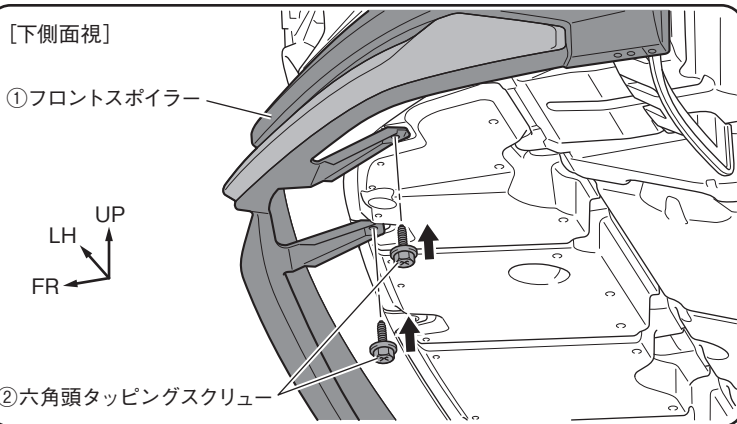
12. フロントバンパーの左図位置に⑥保護シールを貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に

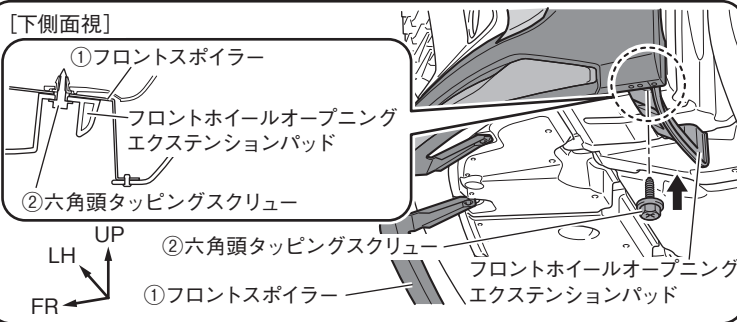


※車両パーツにぶつけないよう注意!
※左右差を合わせる (参考寸法1.5mm)

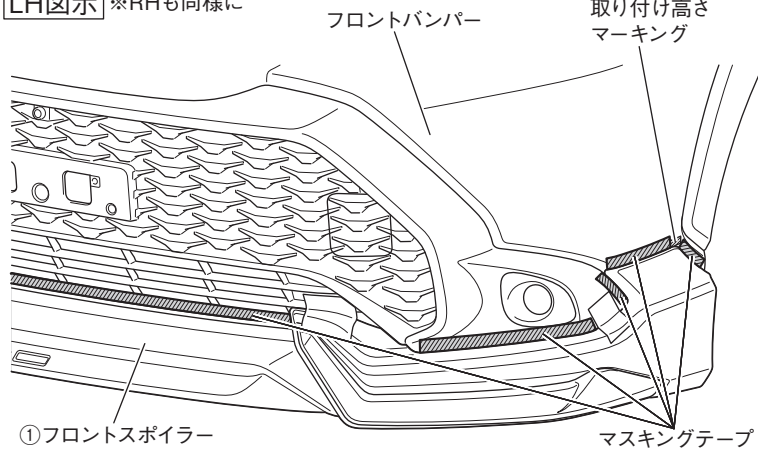
[下側面視]



[下側面視]

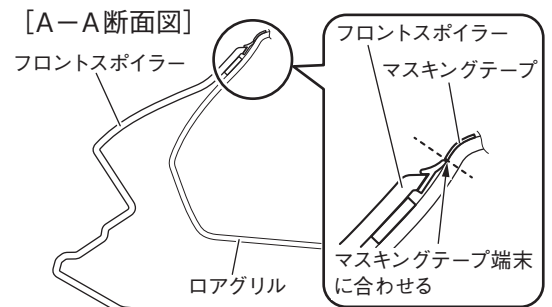


LH図示 ※RHも同様に

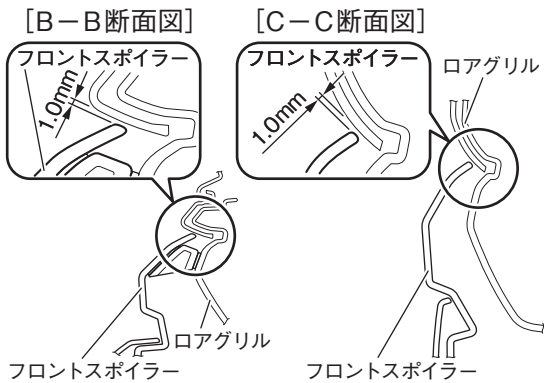


13. フロントバンパー側面と、フロントグリル中央のマスキングテープ (取り付け高さ位置) に合わせて①フロントスポイラーを車両に仮当てる。
14. ①フロントスポイラー下面を②六角頭タッピングスクリュー (左右各3ヶ所) でブラケットに仮固定する。(取り付け位置 左図参照)
15. ①フロントスポイラー側面のボルト部を③クリップナット (左右各1ヶ所) で仮固定する。
16. ①フロントスポイラーをフロントバンパーに養生テープなどで仮固定する。

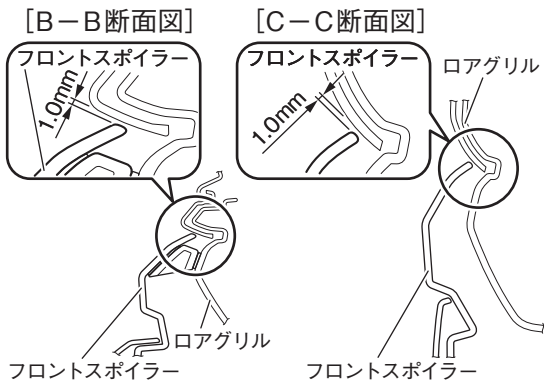
[A-A断面図]



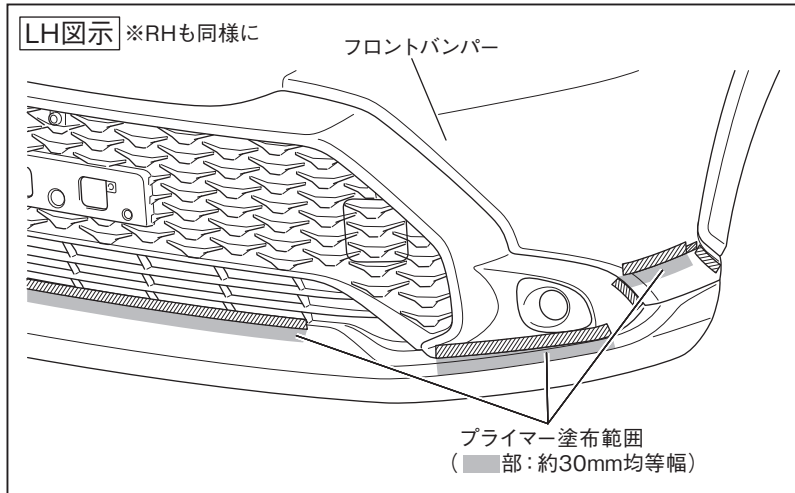
[B-B断面図]



[C-C断面図]



17. 左図を参照し、①フロントスポイラー端末 (モール貼り付け部はモール上端) に沿わせてマスキングテープを貼り付ける。
18. ①フロントスポイラーを取り外す。

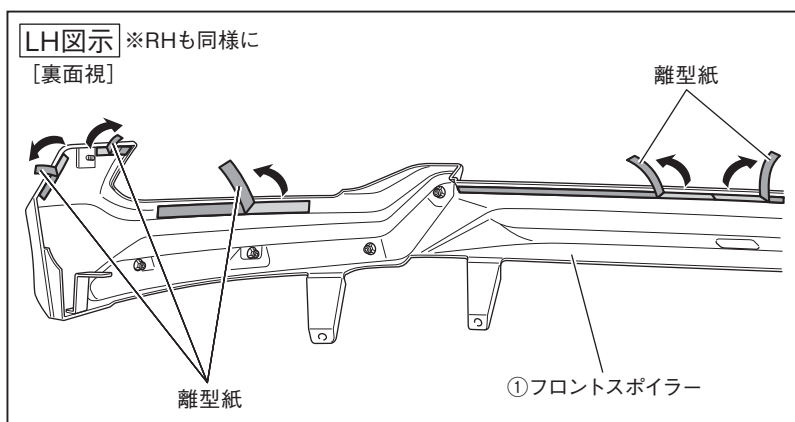


19. フロントバンパーの左図斜線部を一方向に拭いて清掃・脱脂し、③ PAC プライマー K-500を塗布する。

👉アドバイス

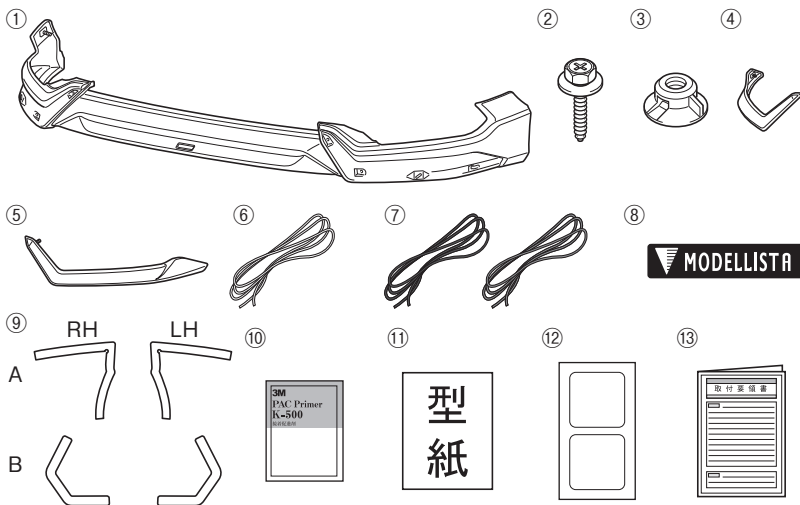
- ・PAC プライマー K-500は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- ・PAC プライマー K-500塗布後は、常温で10分間以上放置し、乾燥させてください。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去してください。

20. マスキングテープを剥がす。
※マスキングテープ (取り付け高さ位置) は剥がさないでください。
21. フロントスポイラーの離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。(左右各4ヶ所 左図矢印部)



フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	六角頭タッピングスクリュー(M6×20)	6
③	クリップナット	10
④	メッキピース RH	1
⑤	メッキピース LH	1
⑥	エンドモール (フロント)	ブラック: 1
⑦	エンドモール (サイド)	グレー: 1 ブラック: 1
⑧	モデリスタエンブレム	1
⑨	マスキングテープ A, B (RH, LH)	各1
⑩	PAC プライマー K-500	1
⑪	型紙シール	1
⑫	保護シール	1
⑬	取付要領書	1

エンドモール (※) 推奨使用色 (サイド)

色番号	色名称	モール色
089	プラチナムホワイトパールマイカ	グレー
1H5	セメントグレーメタリック	グレー
1L0	シルバーメタリック	グレー
218	アティチュードブラックマイカ	ブラック
220	スパークリングブラックパールクリスタルシャイン	ブラック
3T3	センシュアルレッドマイカ	ブラック
4V8	アバンギャルドブロンズメタリック	グレー
8W7	ダークブルーマイカメタリック	ブラック
1L6	マッシュグレー	ブラック

フロントスポイラーの塗装

- ・本製品は下地処理として、製品表面の面出しまで実施してあります。塗装前の下地処理として足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗装は販売店様にて実施してください。
- ・乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
- ・両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして対応してください。

※①フロントスポイラーをボディ色で塗装する。

注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用ください。

変形しない様、形状を保持して乾燥させてください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、埃をウエスで取り除き、必ず脱脂作業を行う。
2. 製品に取り付けてある両面テープの全面、クッションをマスキングする。
3. プライマーサフェーサー塗装を行う。(本製品の素材は> PP <です)
4. 上塗り塗装を行う。
5. 乾燥

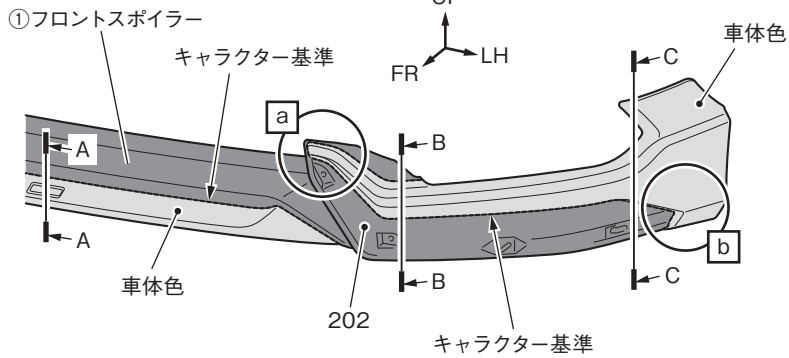
ツートン塗装

1. ①フロントスポイラーの下図アミ線部をマスキングし、202色に塗装する。

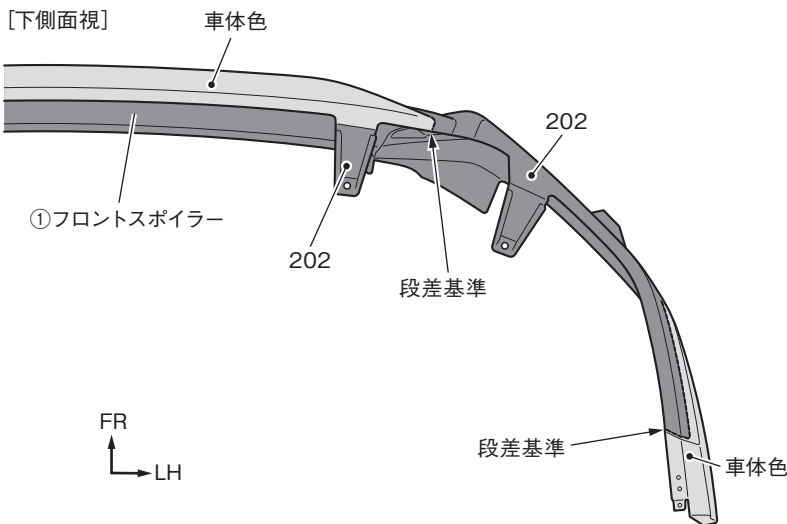
アドバイス

- ・モール貼り付け面は漏れがない様にマスキングしてください。

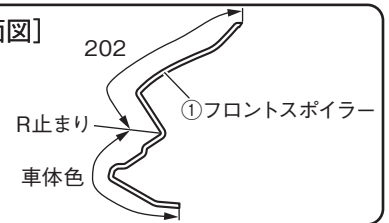
LH図示 ※RHも同様に



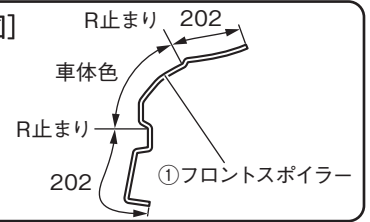
[下側面視]



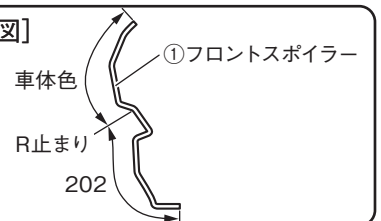
[A-A断面図]



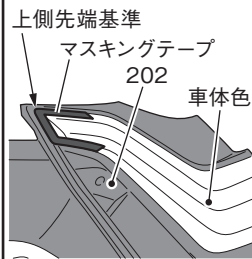
[B-B断面図]



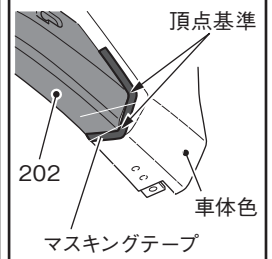
[C-C断面図]



[a部拡大図]



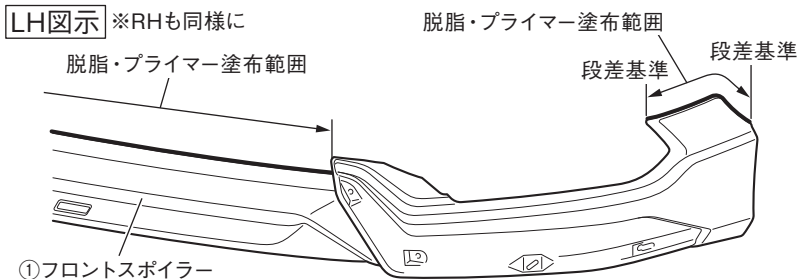
[b部拡大図]



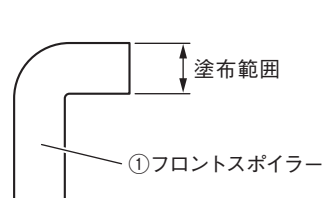
プライマーの塗布

1. ①フロントスポイラーの⑥⑦エンドモール貼付け部分を脱脂し、⑩ PAC プライマー K-500を塗布する。

LH図示 ※RHも同様に



[脱脂・プライマー塗布範囲 断面図]

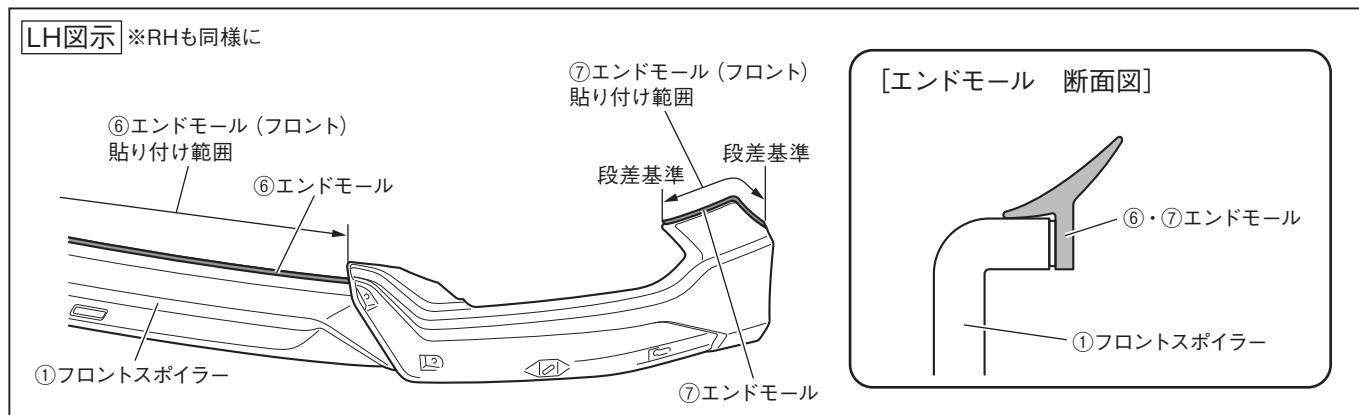


アドバイス

- ・PAC プライマー K-500は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- ・PAC プライマー K-500塗布後は、常温で10分以上放置し、乾燥させてください。
- ・PAC プライマー K-500はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

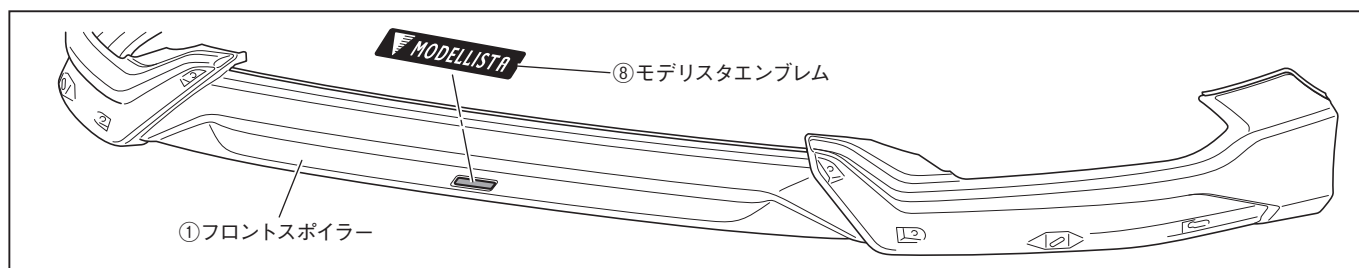
エンドモールの貼り付け作業

1. 下図の要領で⑥⑦エンドモールを貼り付ける。



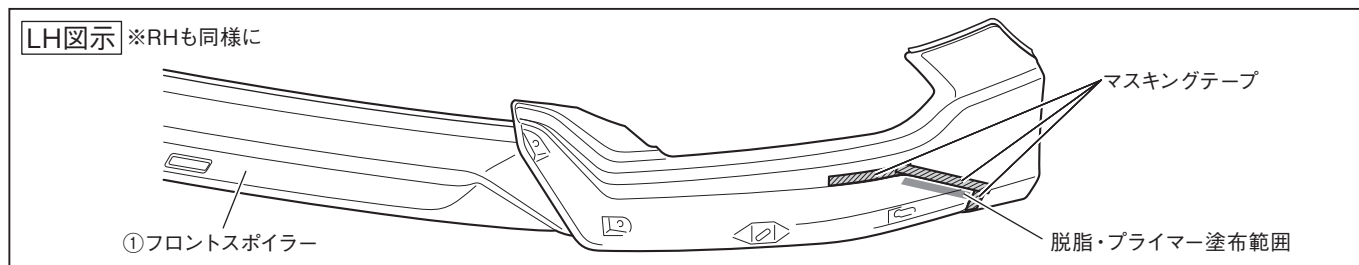
エンブレムの貼り付け作業

1. ①フロントスポイラー中央のエンブレム取り付け部を洗浄脱脂してから⑧モデリスタエンブレムを貼り付ける。



メッキピースの取り付け作業

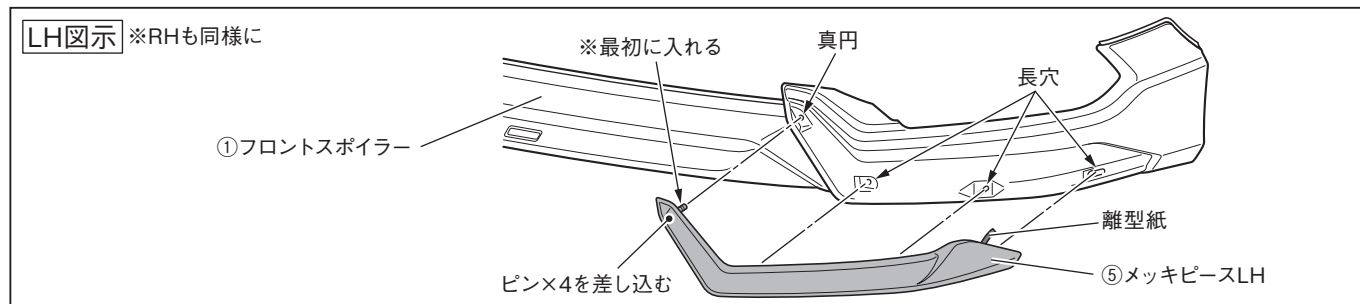
1. 塗装終了後、④⑤メッキピース貼り付け部の下図斜線部を脱脂し、下図の通りにマスキングテープを貼り⑩PACプライマー K-500を塗布する。



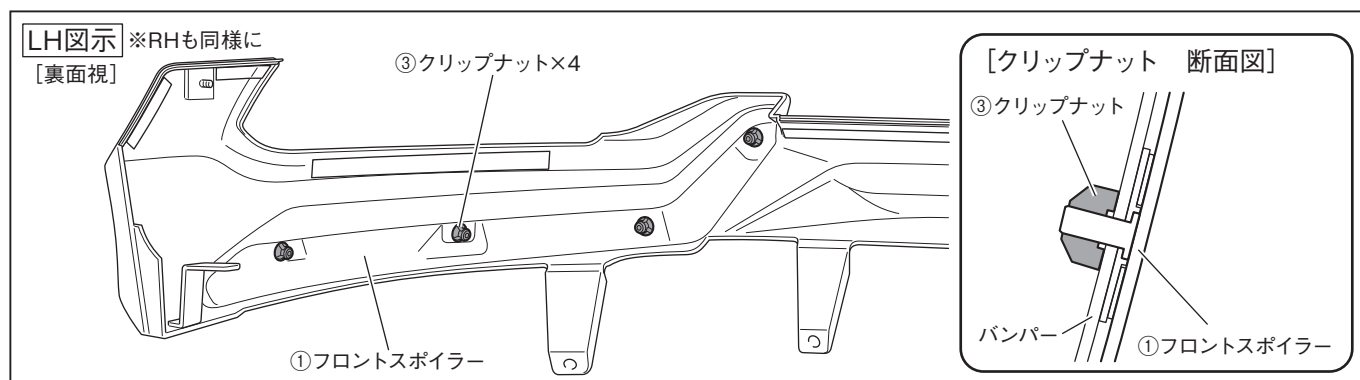
👉 アドバイス

- ・PACプライマー K-500は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- ・PACプライマー K-500塗布後は、常温で10分以上放置し、乾燥させてください。
- ・PACプライマー K-500はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

2. ④⑤メッキピース裏面の離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。④⑤メッキピース裏側のピンを①フロントスポイラーの穴に差し、仮当てる。(左右各4ヶ所)



3. ①フロントスポイラー裏側から③クリップナット (左右各4ヶ所) で固定し、離型紙を引き抜きながら両面テープ部を圧着する。



補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用して①フロントスポイラーの再取付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付ける。
※両面テープを貼り付ける際は、貼り付け部を脱脂し、プライマー (PAC プライマー K-500相当) を塗布する。

